

◎ 検討課題

令和7年度に実施した「登別温泉における交通空白解消事業」では、夜間ライドシェアとGOアプリ導入の2つの事業を実施し、バスやタクシーがない時間帯（20～22時）に観光客が訪れていること、また、タクシー需要が高いこと（夜間のJR登別駅前）がわかった。

事業結果を踏まえ、需要が高いエリアや時間帯にタクシーを増大できれば交通空白及び交通難民の解消に繋がる。

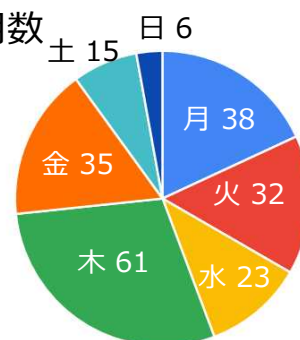
◎ 令和7年度実証結果

● 夜間ライドシェア実証事業結果

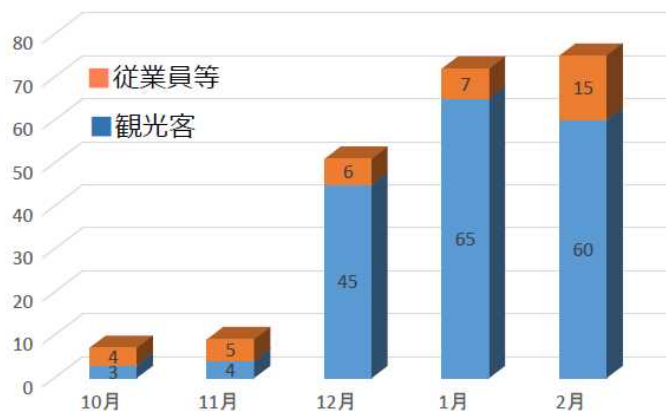
・利用者： **214名**

・利用料金：**372,500円**

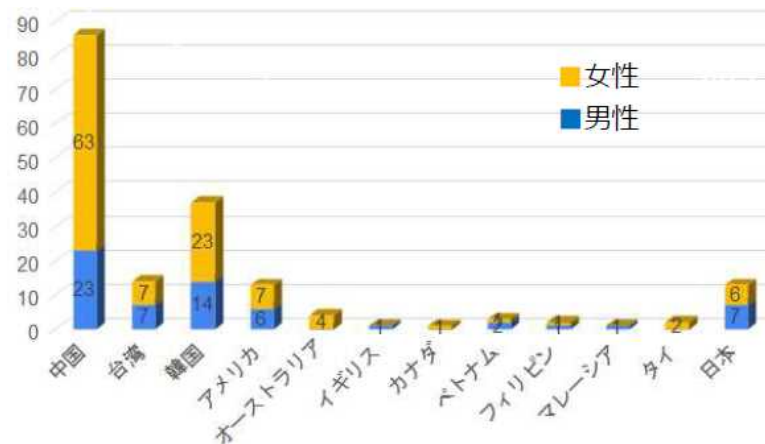
・日別利用数



・月別利用



・国別利用割合



◎令和7年度実証結果

●GOアプリ導入結果

・運行実績（月別・累計）

月	配車依頼数	実車回数	依頼後実車率
10月	326	197	60.4%
11月	421	265	62.9%
12月	878	555	63.2%
1月	714	431	60.4%
2月(~2/20)	508	314	61.8%
期間累計	2,847	1,762	61.2%

・主な地点におけるデータ

地点	迎車数			非マッチング数		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
登別駅	100~199件	300~499件	50~99件	200~299件	300~499件	500件以上
登別温泉街	50~99件	300~499件	200~299件	300~499件	100~199件	100~199件
幌別駅	10件未満	10~49件	10~49件	10~49件	10件未満	200~299件
鶯別駅	10件未満	10件未満	10~49件	10~49件	10~49件	10~49件

※午前:7~11時台 午後:12~16時台 夜間:17~24時台

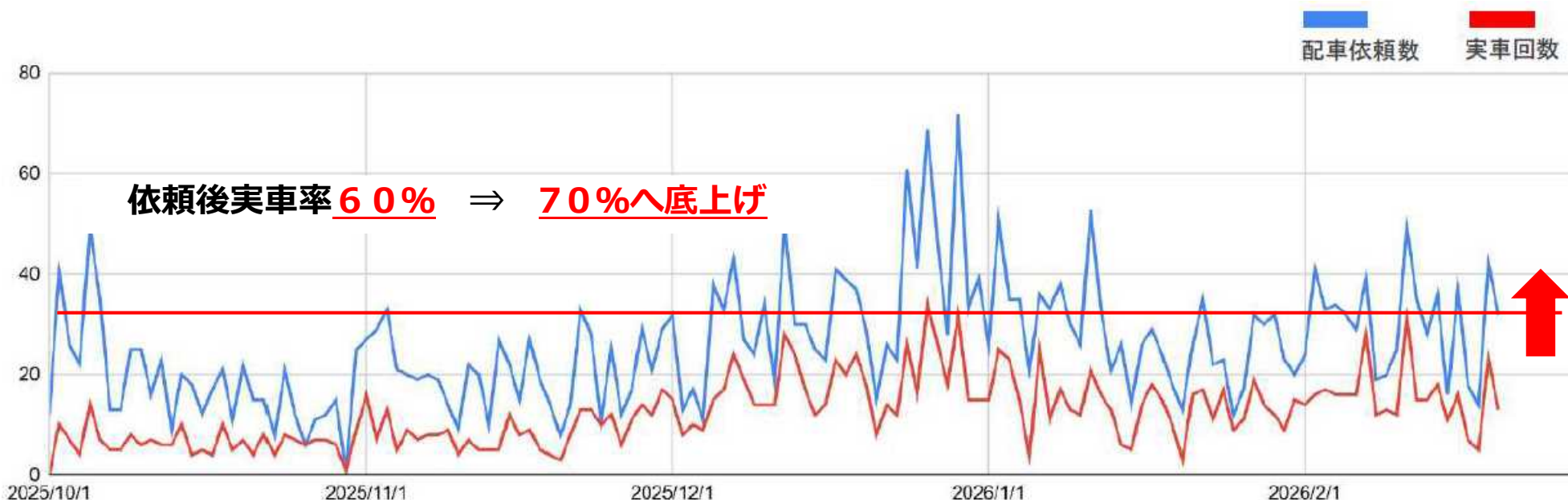
※非マッチング数

配車依頼をかけたものの、
マッチングしないケース

◎ 事業概要

J R 登別駅の夜間（17時～）の時間帯でタクシー供給が足りないことから、この時間帯に公共ライドシェア（タクシー型）を実施し、タクシーの増便を図り、観光客の利便性を向上させるとともに、この時間帯の利用状況等を把握し、交通事業者に共有することを目的とする。

・ 運行実績（日別）



本事業において、配車依頼数と実車回数の差を埋めて、実車回数の底上げを図る。

◎事業内容

- ・ **実施主体**：登別国際観光コンベンション協会
- ・ **実施期間**：令和8年12月1日から2月19日まで
- ・ **実施概要**：登別市の登別地区と登別温泉地区・カルルス地区をカバーするように公共ライドシェア（タクシー型）を実施する。

・基本事項

- 公共サービス：公共ライドシェア自家用有償旅客運送
- 運行形態：区域運行
- 法的区分：道路運送法78条2号
- 運行頻度：毎日
- 時間帯：20時～24時
- 運賃：タクシー料金と同じ
- 区間：
 - ①登別温泉⇄JR登別駅
 - ②カルルス温泉⇄JR登別駅
- 車両：レンタカー3台



・事業イメージ

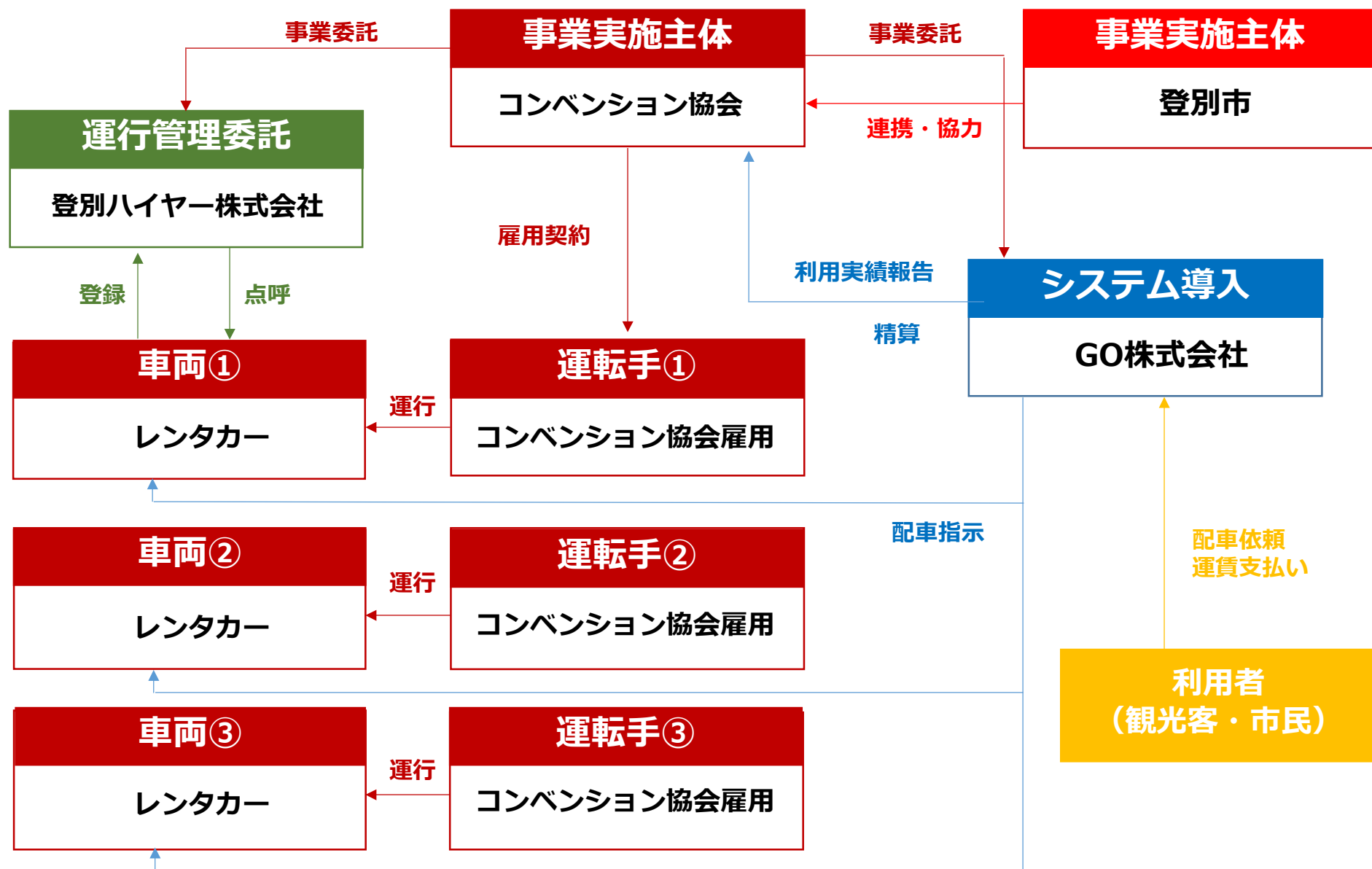
- ①タクシー事業者を優先とし、タクシー事業者が配車できなかった依頼を補完する。
- ②GOアプリを利用し、行き先や決済まで全て済ませ、運転手は目的地まで送迎するのみ。

・事業効果

実施期間中のGOアプリの実車率を現行の60%から70%へ底上げし、観光客の利便性を向上させ、当該エリアの部分的な「交通空白」を解消。



◎ 検討スキーム・実施体制（案）



◎費用算出

	11	12	1	2	合計
収入		911,400	911,400	558,600	2,381,400
利用者		911,400	911,400	558,600	2,381,400
支出	630,600	650,850	641,950	6,950,441	8,873,841
人件費（運転手）	607,500	627,750	627,750	384,750	2,247,750
需用費（燃料費）	23,100	23,100	14,200	22,400	82,800
委託料（車両リース）				1,650,000	1,650,000
委託料（運行管理経費）				1,630,337	1,630,337
委託料（配車アプリ）				1,887,954	1,887,954
委託料（情報発信・周知）				1,375,000	1,375,000